



SANJO ROTARY CLUB

## 三条ロータリークラブ 週報 No. 11

2014.10.11 (No.2796)

第2560地区ガバナー／佐々木昌敏  
 会長／高橋 司  
 会長エレクト／五十嵐晋三（クラブ奉仕A）  
 副会長／川瀬康裕（クラブ奉仕B）  
 幹事／野崎喜一郎  
 S A A／松永一義  
 会計／船越正夫

例会日／毎週水曜日12:30～  
 例会場及び事務局／  
 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内  
 例会場／TEL 34-3311  
 事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail: sanjo-rc@cpst.plala.or.jp  
<http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/>  
 （～はshiftを押しながら“へ”的キーを  
 押してください）

■本日の出席会員数：55名中39名  
 ■先々週出席率：78.85%

## 【ビジター】

- ・三条ローターアクトクラブ 武藤雅俊さん
- ・米山奨学生 アイヌルアラファさん



「田子倉」

## 会長挨拶

高橋 司 会長



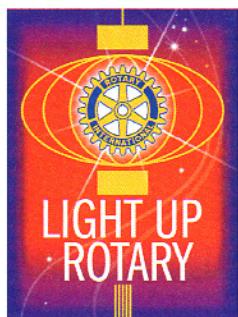
こんにちは。  
 9月20日のIM無事終了しまして、皆様のご協力に感謝いたします。

特に実行委員の方々本当に御苦労様でした。次回は10年先になるかどうかわかりませんが、今回の議事録をきちんと残し次の開催の時の参考資料として残しておいて下さい。

今日10月1日は東海道新幹線が開業した日です。1964年東京オリンピック開幕を9日後に控えた日です。東京駅9番線から6時発のひかり1号がテープカットと共に発車しました。当初は12両編成で最高速度210km/hで4時間かけて運行していました。所要時間が4時間なのは当初慣らし運転として180km/hしていたため、後に3時間10分になります。

1992年に、初代のぞみが登場。270km/h運転開始し2時間30分で東京新大阪間を走りました。

新幹線の「線路」を走った初の営業列車は、阪急京都線の列車だそうです。というのも京都、新大阪間の一部で東海道新幹線は阪急京都線と高架で並列しています。新幹線の建設に際し、元は高架ではなかった阪急線の東側にはほぼ並行して新幹線の高架を建設することになったのですが、淀川沿い



「ロータリーに輝きを」

2014～2015年度国際ロータリーのテーマ

で脆弱な地盤ということもあって、工事で阪急線が地盤沈下する可能性がありました。そのため阪急京都線、大山崎・上牧間の高架化工事も同時に施工し、並行させることになったそうです。先に完成していた東海新幹線の高架線路を阪急線工事の仮線として用いたのであります。

## エピソード

開業当初は相当ダイヤに余裕があり、新大阪発一番列車の運転士は最高速度で飛ばした結果、東京駅到着時の早着を防ぐため、東京都内は相当スピードを落として運転したとか。その時に山手線電車に追い抜かれたらしい。

## 幹事報告

### 野崎喜一郎 幹事

#### ◎佐々木ガバナー事務所より

「10月ロータリーレートのご案内」

10月1日より 1ドル = 106円 (現行102円)

#### ◎佐々木ガバナー事務所より

「地区補助金オリエンテーション開催のご案内」

日 時 10月11日(土) 13:00~15:00

会 場 万代シルバーホテル

出 席 地区補助金受託クラブ プロジェクト責任者

#### ◎三条ローターアクトクラブより

「10月第二例会のご案内」

日 時 10月24日(金) 19:30~

会 場 サルナート他

内 容 白根RACとの合同例会、

地区代表の公式例会訪問

#### ◎三条ローターアクトクラブより

「ボウリング大会のご案内」

日 時 10月30日(木) 19:30~

場 所 サカイボウル

内 容 長久の家 寄生とのボウリング大会

#### ◎次週8日(水)は、**クラブ休会**です。

次々週15日(水)は、菊池ガバナー補佐の事前訪問です。

## ニコニコBOX

### 高橋 司さん

IMも無事終了しました。実行委員の方々に大変御苦労様でした。ありがとうございます。

### 菊池 渉さん

9月20日IMでは物、心ともご協力を賜りました。ありがとうございます。

### 小越憲泰さん

9月20日IM無事終わりました。会員の皆様のご協力のおかげです。ありがとうございます。

### 小出子恵出さん

9月20日、第4分区IMを皆様からのご支援により終了することができました。ありがとうございます。行き届かない所も多々ありましたが免じていただきますようお願い致します。

### 斎藤弘文さん

燕三条モノ作りメッセが今日からはじまりました。素晴らしい見本市ですので、是非見て下さい。地場産センターで明日までです。

### 西山徳芳さん

今日は、モノ作りメッセです。本日は「おみこし」で出店します。失礼して早退します。

### 吉井直樹さん

先週日曜日に巻のカーブドッチにて結婚式に出席してきました。大変天気が良くすばらしい式になりました。楽しかったです。

### 杉山幸英さん

本日より席替えでながめの良い席になりました。同席の皆様、3ヶ月間よろしくお願ひ致します。

### 野地貞儀さん

吉井さん、報告よろしくお願ひします。

P.S. パリーグ、楽天のCS出場ならず。残念です。

### 樺山 仁さん

本日から10月になり衣替えの季節になりました。心身共に替える時でしょう。

本日吉井会員のライラ研修の話楽しみにしております。

### 野崎喜一郎さん

吉井様、ライラ研修おつかれさまでした。

### 松永一義さん

IM、ご苦労様でした。

### 衛藤泰男さん

本日もよろしくお願ひします。

### 中村信一さん

IM、みなさまおつかれ様でした。

吉井さん、武藤さん、よろしくお願ひ致します。

五十嵐博宣さん

IMご苦労様でした。

吉井さん、卓話よろしくお願ひ致します。

齊藤真澄さん

先日のIMごくろうさんでした。

吉井さんと武藤君の卓話を楽しみにします。

浅野金治さん、会田二朗さん、木村文夫さん

よいことがありました。

スマイルボックスに協力いたします。

丸山行彦さん、五十嵐晋三さん、川瀬康裕さん、

歸山 肇さん、若槻八十彦さん、五十嵐昭一さん、

関川 博さん

吉井会員、ローターアクトクラブ武藤さん、本日

はライラ研修報告ご苦労様です。

10月1日分 ￥ 26,000  
今年度累計 ￥29,0000

## 「第14回 ライラ研修報告」

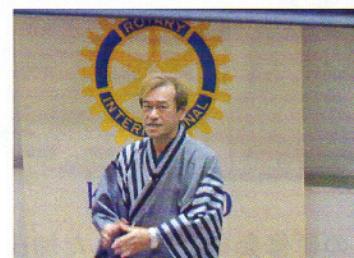
ノーハル干

青少年奉仕委員長 吉井直樹 会員

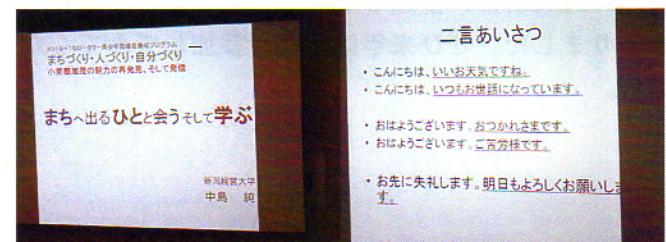
第14回 RYLA 研修会に参加して参りました。

皆様はもうご存知と思いますが、ライラとはRotary Youth Leadership Awards(ロータリー青年指導者養成プログラム)の頭文字をとって RYLÁ ライラといいます。

本年は加茂RCがホストクラブとなり、田上あじさいRCがコ・ホストクラブとして開催されました。佐々木ガバナーをお迎えして9時45分より開講式からスタートいたしました。



全体としてはグループを中心とした研修ですが、活動に移る前に基調講演として新潟経営大学の中島純教授による基調講演が行われました。この中で、今回の研修の肝となる街中散策や、仲間づくりに必要なコミュニケーション能力の必要性とその表現方法を教えていただき、その成果かどうか、今回の研修生間の交流が、昨年以上に活発に行われていたように感じられました。



午後からの研修は研修生とロータリアンは別になり、私たちはバス2台で加茂の伝統地場産業である桐たんすの製造現場を視察させていただきました。

桐板の乾燥現場から加工工程、組み立てまで詳しく説明していただきました。また、桐たんすの機能性の良さを知る事ができました。



其の後、雪椿酒造株さんにて工場見学、製造過程を細かく説明していただき、原酒を含む大変美味しい日本酒を試飲させていただき、宿泊地の旅館「わか竹」さんへ移動いたしました。

懇親会は例年盛り上がりますが、本年も加茂RCさんの企画で大変盛大に、また和やかに執り行われました。研修生も研修生同士、またロータリアンとの交流を存分に行っていたように感じました。私も多くの研修生と話ができ、熱く語らい、有意義な時間を持つことができました。



最後に、この研修会を企画された加茂RCさんのご苦労は大変なものと思われます。聞くと、3年前より準備を始め、やっと形になったとか、研修のプログラムには経営大学の教授にアドバイスいただいたとか、一から研修を組み立てる難しさを感じてまいりました。

今後もRYLA研修は各クラブ持ち回りで行われることですからいざれ当クラブにもその可能性はあります。そのため、来年以降、当クラブのメンバーもRYLA研修に参加していく必要を感じて帰ってまいりました。ぜひ来年は皆様も参加してみてください。

## ソーラー畠山 三条ローターアクトクラブ 武藤雅俊さん



1-15年度 第1回のテーマ

9月27日(土)～28日(日)の2日間、加茂RC様主催で開催されましたライラ研修会に参加させていただき誠にありがとうございました。簡単ではありますが、研修内容と感想を報告させていただきます。

私は、今回のライラ研修で4年連続の5度目の参加になりました。今年度は、三条RACからは3名の登録を予定しておりましたが、1名参加できなくなり、私と白井会長の2名で参加してきました。

今年度のライラ研修会は、三条市の隣の市である、加茂市で開催され会場は経営大学で行われました。

まず、例年通りに開会式が行われましたが、その開会式がとても印象深い物になりました。加茂RCの皆様が、研修生にリラックスしてライラ研修会に臨めるようにとユーモアに溢れた演出を用意してくれました。例年なく、和やかな開会式となりました。

最初の研修として経営大学の中島教授による講演会からはじめました。講演のテーマは「町へ出る・人に会う・そして学ぶ」時間は1時間ほどの内容でした。

次は、1階食堂に移動して、今回の研修会でのグループと合流しました。今回の研修会のグループは、1グループ10名のA～Gまでありましたので、研修生は全部で70名となります。例年、他クラブのアクターの参加も多く、私のグループも10名中3名が2560地区のアクターとなっておりました。まずグループでの活動は役割決めでした。

個人的な意見として、5回目の参加でしたのでリーダー等はぜひ初参加の方に経験していただきたいと思い、なるべく静かにしていました。結果、くじ引きにて、学生の参加者がリーダーを、私は雑務係を勝ち取りました。そして、グループで昼食を取り1日目のグループの活動は終了となりました。

続いての研修会は、加茂市のイベント「まちなかゼミナール」にて行われました。「まちなかゼミナール」とは、元々加茂市で開かれているイベントで加茂市の様々な所で体験学習するイベントです。いくつもあるコースの中で私は、しょうゆおこわ作りに参加しました。子供のころから、祭りやお祝い等で食べる事の多い物でしたが、よく考えたら製造過程

は知りませんでした。もち米を30分蒸し、醤油ダレで味付けをし、また15分ほど蒸し上げ完成。と、意外と簡単にできるものだと思いました。温かい出来立てを食べましたが、正直お店などで売られている冷めたおこわの方が美味しく感じました。冷めた方が味がじんじんで美味しいのだそうです。

その後、1日目最後の研修場所となります加茂山公園へ移動しました。研修と言っても何かプログラムが用意されている訳ではなく、自然を楽しむための散策となっておりました。個人的には、何度か訪れた場所でしたがゆっくりとした時間を過ごす事ができました。しかし、リス園に入る事が出来ず残念でした。

以上で1日目の研修は終了となります、その後、宿泊先である湯田上温泉の「わか竹」へ移動となりました。わか竹は、とても素晴らしい旅館で、過去何度もライラ研修会に参加したなかで間違いなく一番豪華な宿でした。

研修交流会も加茂RC様がいくつもイベントを用意してくださいり、とても盛り上がり、楽しい時間を過ごす事ができました。

2日目は、早朝5時30分より護摩堂山登山から始まりました。過去1番の早起き研修に、正直景色を楽しむ余裕がありませんでした。往復1時間30分の護摩堂山の早朝散歩を終え、朝食を挟んで再び経営大学へ研修会場を移しました。

2日目は、グループディスカッションがメインとなりました。10名のグループに別れ話合いました。テーマは、1日目の講演、まちなかゼミナール、加茂山散策の感想を踏まえて「加茂市を発展させるには何が必要か？」でした。

第一段階として、グループを2つに別けテーマについて、話し合いをする。

第二段階では全員が他のグループに行き、そのグループの話がどんな物になっていたかを聞いてくる。

第三段階で、最初の10名に戻り発表する内容をまとめる、と言う方法で約2時間のグループディスカッションを進めていきました。

私達のグループは様々な意見のやり取りの末、加茂市を発展するには若者の為の街づくりを進めると言う内容で進んで行きました。若者を加茂市に呼び込むには何が必要か？わかり易く、遊び場所を作る。若者好みのB級グルメを開発する。イベント等で加茂に訪れた際に、若者が気軽に泊まれる所を作る。または、加茂市に行きやすい様に高速道路や新幹線

などの交通機関の充実化。などなど、様々な角度から若者を集客のための方法を話し合いました。

そして、午後になりA～Gグループまでの発表が始まり、私たちのグループは3番目に出番となりました。内容の方は、3つ伝えたい内容を決めそれについて、ほぼアドリブで喋っておりました。今回のグループディスカッションは時間が少し短く、残念ながらうまくまとめる事が出来ませんでした。

今回は、最寄りの加茂市が開催地と言う事で、改めて加茂市を知るいい機会となりました。グループディスカッションでも、去年はアクトのメンバーが前に出る場面が多かったのですが、今回はアクトが目立つことなくバランス良く話し合いました。

最後に、今回一番印象に残ったことは、加茂RCの皆さんのが、研修生に過ごしやすく様々な気配りしてくださった事です。始まりの開会式から、研修生が固くならないよう笑いの要素を取り入れ、懇親会でも豪華景品をかけゲームを取り入れたりと、私は5度目の参加で慣れていましたが、おそらく初めての参加でも楽しく過ごせたと思います。

今回もたいへん良い経験ができました。参加させていただきましてありがとうございました。来年度もぜひ参加したいと思います。

# 「IMご協力の御礼」

第4分区ガバナー補佐 菊池 渉  
IM実行委員長 小越憲泰

先日開催された第4分区IMにはご多用の中、多くの会員の皆様よりご参加いただき心より御礼申し上げます。皆様方のご協力のもと、滞りなく諸行事を終了することができました。改めまして深く感謝申し上げます。

ありがとうございました。



次週例会 10月22日 20日(月)~21日(火) 親睦旅行

「石川雲蝶生誕200年  
代表作品鑑賞と新潟再発見の旅」

次々週例会 10月29日 「地区大会報告」 高橋 司 会長

